

2010年4月12日

ご参考資料

Follow Up  
Memo

フォローアップメモ

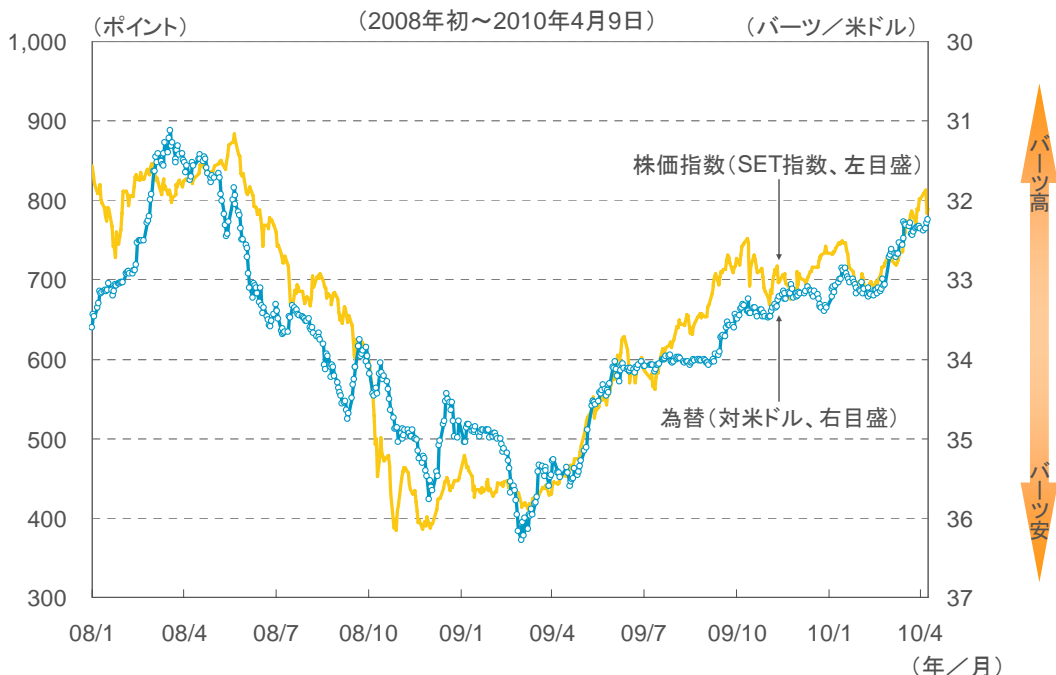
## タイでの騒乱について

nikko am  
fund academy

タイの最高裁判所は今年2月下旬、軍による2006年9月のクーデターで追放されたタクシン元首相一族の資産の過半が職権乱用による不正蓄財だとして、その没収を決めました。タクシン支持派はこれに抗議し、3月以降、現首相の辞任と下院解散・総選挙を求め、首都バンコクで反政府集会を繰り返していました。同月下旬には、タクシン支持派と首相との間で直接会談が行なわれましたが、これが物別れに終わると、反政府集会は市街地を占拠するデモへと拡大しました。こうした事態を受け、首相は今月7日に非常事態を宣言しました。そして、治安部隊による強制排除に踏み切った10日に、激しい衝突が起き、死傷者が発生しました。

タイでは、大規模な反政府行動が過去数年の間に何回か起きていますが、この週末のものはそれらの中でも最悪なものとなりました。現状では、治安部隊の対応は比較的慎重ですが、より強硬な対応にできるか、あるいは、現政権が総選挙に向けた明確なスケジュールを示さない限り、事態を打開するのは難しいと考えられます。これまでのところ、治安部隊は厳しい取締りに前向きではない模様であり、砲撃などを今後も控える場合には、治安部隊とタクシン支持派との間の衝突がかなり長引き、治安部隊の士気の急速な低下につながる可能性があります。こうしたことを考えあわせると、総選挙に向けての道筋を示す方向が選択される可能性が高いとみられます。

## ご参考:タイの株価とタイ・バーツの推移



(信頼できると判断したデータを基に日興アセットマネジメントが作成)

※上記グラフ、データは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

- 当資料は、日興アセットマネジメントが投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

タイの株式相場は、政治面でリスクを抱えているにもかかわらず、過去1年、順調に上昇してきました。今回の反政府行動が始まってからも、2週間程度は上昇が続いたほどです。この背景の一部には、過去に何度も繰り返されてきた反政府行動に影響を受けながらも、タイの多くの企業が業績を伸ばしてきたという実績があると考えられます。かなり力強い株価上昇の後であるだけでなく、政治リスクが高まったこともあり、タイの株式相場が調整する可能性を否定は出来ません。ただし、強行弾圧ではなく、総選挙に向けた道筋を示す方向が選択されるようであれば、相場は持ち堪えることでしょう。

なお、政治面での混乱にも関わらず、タイ経済は過去1年半、相対的に良好で、今後も経済の良好な状況が続く可能性が高いと考えられます。こうしたなか、タイ・バーツは対米ドルで堅調を保っており、過去1年半程度で最も高い水準にあります。また、今回の騒乱がアジア地域に大きな影響を及ぼす可能性は低いとみられます。アジア通貨は、域内の相対的に良好な景気などを反映し、少なくとも向こう数カ月は堅調を維持すると予想されます。そして、そうしたアジア通貨の堅調が、タイ・バーツを支えると見込まれます。

以上

- 当資料は、日興アセットマネジメントが投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。